

目 次

研究論文

明治後期の東京音楽学校における文学関連科目の実態 1

—— 旗野十一郎の講義内容を中心として ——

岐阜市歴史博物館 浅野麻衣

1900年代 - 1910年代における旧制中学校の音楽教育 13

—— 東京府立第三中学校校友会音楽部の活動に着目して ——

東京大学大学院・日本学術振興会特別研究員 古仲素子

研究動向

「幼児と音楽」企画趣旨 25

—— 幼児を研究して人間の可能性に思いをはせる ——

京都女子大学 荒川恵子

幼児の歌唱行動研究の動向 26

—— 音高の正確さに着目して ——

東京学芸大学 水崎 誠

幼児と音楽をめぐる質的研究の現在 32

聖心女子大学 今川恭子

幼児と音楽 40

—— リトミックに関する研究動向を中心に ——

国立音楽大学 神原雅之

書 評

吉原真里 著

『「アジア人」はいかにしてクラシック音楽家になったのか

—— 人種・ジェンダー・文化資本 ——』 48

東京都立野津田高等学校 小中慶子

例会報告 50

『音楽教育学』投稿規定 62

編集後記

編集委員